

学校だより青南

6月号

令和8年6月1日

港区立青南小学校

校長 野口 直樹



「知っているつもり」

校長 野口 直樹

子どもたちと話している、その知識量に驚かされることがあります。ニュースで見たとか YouTube で見たとかネットで調べた等、現代の子どもたちは、情報を手にいれるたくさんの方法を持っています。また、情報があふれる現代、私たちは検索一つでどんな答えも手にできるようになりました。しかし、そこで得られるのはあくまで「知識」の断片だと考えます。その断片で分かったつもりになっては、本当の学びとなりません。

「知っているつもり」と「知っている」には、大きな違いがあります。前者は、言葉として単に知っている状態であり、誰かに説明しようとする的確に伝えることができなかったり、質問をされると答えられなかったりします。後者は、自分の言葉で分かりやすく説明できる状態のことです。

また、「知っているつもり」は、自分は知っている、分かっているから、と考えている状態なので、その先の学習や成長を止めてしまいます。私たち大人においても、分かったつもりになっていることは、結構あると思います。

分かったつもりから、「分かる」「知っている」という段階に行くためには、まずは、自分がよく分かっていない、だから知りたいと思うことが必要になります。学校での学習でも、なぜ、どうしてと一歩踏み出す楽しさを味わわせていきたいと考えます。また、自分の考えや調べたことを友達に伝えることも「知っている」を増やすことにつながります。そして、百聞は一見に如かずというように、本物に触れる体験的な学習を適宜各学年で発達段階に合わせて行っていきます。知識を知恵へと昇華していけるように取り組んでまいります。

保護者の皆様、ぜひご家庭でも、子供たちが学校での出来事や勉強したことを話してくれたときは、「詳しく教えて!」「それってどういうこと?」と、一歩深掘りする質問を投げかけてみてください。自分の言葉で一生懸命説明するそのプロセスこそが、知識を「本物」へと変えていく何よりの学びとなります。

【ふれあい月間】

港区ではいじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校等の早期発見・早期対応、未然防止等につながる取組を推進するため、年3回（6月、11月、2月）の「ふれあい（いじめ防止強化）月間」を実施しています。

本校では、毎月「学校生活アンケート」を実施し実態把握を行っております。ふれあい月間の月は、いじめに重点を置いたアンケートを実施し、いじめの早期発見・早期対応、未然防止に努めていきます。また、道徳の時間でのいじめや人権に沿った内容の授業実施や、教員向けの研修会等を行い、児童への指導とともに教職員の資質向上を図っていきます。本校の「学校いじめ防止基本方針」がホームページより閲覧いただけますので、この6月に今一度確認いただけたらと思います。

【道徳授業地区公開講座のお知らせ】

6月20日(土)に道徳授業地区公開講座を行います。

今回は、全学級3校時(10:05~10:45)に道徳授業を行います。各学級が、ふれあい月間に関連した内容の授業を行います。

4校時(11:05~11:45)は、特別講演として、全国公立小中学校女性校長会会長による講演会を行います。子どもへの声掛けや接し方等についてお話いただく予定です。有意義な交流の時間としていきますので、ぜひ多くの保護者の皆様に、ご参加いただきたいです。

【ボードゲームクラブ】

今年度のボードゲームクラブは4~6年生の20名で活動しています。

本クラブでは、対戦相手をかえて様々なグループで対戦し、学年の枠を超えた交流を深めています。活動中は、あちこちから歓声が上がったり、戦略を考えたりして楽しんでいます。自分の知っているボードゲームだけでなく、初めてのボードゲームにもお互いに教えあいながら挑戦し、1年間を通して、遊べるゲームの種類をたくさん増やしていったほしいと考えています。

【放送委員会】

「みなさん、おはようございます!」

放送委員会の気持ちの良い挨拶で、青南小学校の1日が始まります。

放送委員会は放送を届けることを通して、青南小学校のみなさんが時間を守って行動できるように生活のリズムを作っています。

日々の打ち合わせでは、放送のリハーサルを何回も行い、聞く人にとって気持ちの良い放送ができるように心がけています。

今後も、放送の力で学校生活をより明るく楽しくすることを目標に活動していきます。

